



明けましておめでとうございます。  
カースの三宅です。

空き缶回収をスタートして早4年。初回の月間回収量が380kgだったことを思うと、かなり活動が広がってきたんだなあ、と感慨深いです。

各団体さんを紹介するコラムでも、毎回新しい発見があり、その地域の雰囲気・活動の状況が少しでも皆さんと共有できればと考えています。

今後もう少し紙面をフルに利用して、体温の伝わる通信としていきます。本年も宜しくお願いします。

代表取締役  
三宅 憲一



### 新たな参加団体

㈱千草【千草ホテル】(八幡東区)

以上 累計：2003団体

### 先月の空き缶回収量



# 13366キログラム

「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3



葛原第一長寿会(小倉南区)【6000kg】

赤崎小学校(若松区)【5000kg】

筒井まちづくり協議会【4200kg】

#### 永犬丸西まちづくり協議会(八幡西区)

中間市と北九州市の境に位置し、一戸建て住宅が並び地域です。校区内に市有地の山があり、子供達が自然に触れる機会が多いことも特徴です。



回収拠点  
(永犬丸西市民センター)



道路サポーターが  
手入れを行なっている  
沿道の花

安心・安全な町づくりのため、小学校への送迎、町内清掃等地域住民が自発的にボランティアグループを結成、活動を行なっています。中でも道路サポーターは市境部分に花を植え、地域のみならず北九州市のイメージアップを図っています。

#### 永犬丸まちづくり協議会(八幡西区)

近年開発が著しい三ヶ森地区のそばにあり、道路の開通や大型ビル・店舗の建設が進んでいます。回収拠点であるセンターは、永犬丸小の空き教室を改築したユニークな設計になっており、扉一枚開けるだけで小学生が気軽に入館できます。



回収拠点  
(永犬丸市民センター)



缶ボックス  
設置風景

少しでも空き缶などの資源物を増やそうと、官報への掲載や、缶ボックスが目立つように、表記文字を大きくするなど、様々な工夫で普及を目指しています。



カース  
KARSの木村です。

春がそこまで近づいているはずですが、まだまだ、連日寒い日が続いております。

私は、釣りが好きで、もう20年以上やっています。最近はいなくなってきましたが、釣り場でのゴミ、特に大量の釣り糸は野鳥等を傷つける恐れがあります。見つけたら持ち帰って捨ててください。

こんなゴミのポイ捨ては釣り場に限りず、街中でも一人一人が意識して完全になくなれば良いと思っています。また、ゴミを捨てる時は、資源として再利用できるように、きちんと分別しましょう。

製造グループ

木村 忠光



### 新たな参加団体

北九州市立天籟寺小学校（戸畑区）

以上 累計：204団体

### 先月の空き缶回収量



# 12499キログラム

「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3

赤崎小学校（若松区）【5600kg】

大谷まちづくり協議会（戸畑区）【4200kg】

筒井まちづくり協議会（八幡西区）【4200kg】

井樋口町内会（八幡西区）【3800kg】

北九州市立港ヶ丘小学校（門司区）

教室から関門海峡や、桜の名所である和布刈公園を展望できる、すばらしい自然環境内に立地。

431名の生徒さん（通称「みなごっ子」）は、渡り鳥の飛来地である公園内で野鳥の会と連携し、野鳥保護活動を行なっています。（巣箱の設置、野鳥のえさ（ひまわりの種）提供など）



空き缶量の掲示  
（本数の表示）



発電量 表示板  
（ソーラーパネル400枚  
分から得られる電力量）

空き缶の回収を環境委員会が中心に呼びかけ、集まった缶の量を学級別にカウントし順位を競っています。集まった支援金で、通学路に貼り付ける安全標識（止まれシール）の購入を予定。

八枝まちづくり協議会（八幡西区）

長い歴史を持つ永大丸自治区（現在は3地区）の中心を担ってきた八枝地区には、「心の豊かさ」「人情」が現在も脈々と受け継がれています。特に、住民同士や学生への声掛けが多い点も特徴です。昭和30年代以降の電車開通、区画整備や学校等の建設に際して、地域住民の好意的な努力の結果、全国で5指に入るモデル地区へと発展。



回収拠点  
（八枝市民センター）



缶ボックス  
設置風景

シンボルである金山川（全長11.8km）では、年代問わず約千人が参加し、一斉清掃やEM菌による水質改善など自然環境保護に努めています。



カース  
KARSの藤原です。

遠賀川の堤防に「つくし」が少しずつ顔を出し、これから次々と、菜の花や桜の花が咲き始めます。散歩に良い季節となってきました。

私も愛犬と一緒に健康を兼ねて走り回りたいと思います。

4月になって新しい生活を送る皆さんも、健康管理には気をつけて、休日には新鮮な空気を求めて出掛けてみてはいかがでしょうか。

製造グループ

藤原 寿彦



## 新たな参加団体

赤坂エメラルド町内会 (小倉北区)  
株式会社フライヤー (小倉北区)



以上 累計：2006団体

## 先月の空き缶回収量



# 13704キログラム

「協力ありがとうございました！」

## 先月のベスト3

- 赤崎小学校 (若松区) 【470kg】
- 葛原第一長寿会 (小倉南区) 【360kg】
- 大谷まちづくり協議会 (戸畑区) 【310kg】

スチール缶リサイクル協会 集団回収表彰式  
スチール缶リサイクル協会が〇七年度から全国で集団回収に取り組む小学校に表彰を始めました。全国の表彰対象校十七校のうち、北九州市内の支援企画参加校九校が、二月二十二日 ウェル戸畑で表彰されました。



表彰風景



発表風景

各校の子供たちが少し緊張した面持ちで、日頃の空き缶回収の取り組み状況を一所懸命に発表していました。  
来年度も多くの小学校が表彰されるように団体回収を盛り上げていきましょう。

## 朝のあいさつ運動 (中原小学校・戸畑区)

中原小学校では、毎朝、校長先生と児童らが空き缶回収とあいさつ運動を行っています。当初はあいさつ運動のみの活動だったものが、次第に通学途中のゴミ拾いが加わり、現在は家庭から出る空き缶を持ってくるまでに活動が広がっています。NPO法人空き缶基金・理事長も毎朝活動に参加しています。



校長先生と児童



缶ボックス  
設置風景

今後は、正門に空き缶の回収容器を設置して、地域の住民の方々にも空き缶回収に参加してもらう予定です。



NPO 空き缶基金の河野です。

桜の花が散り、草木の新しい芽が目立ち始め、私の大好きな新緑の季節が近づいて来たことを実感する今日この頃です。

夏には毎年、百道や津屋崎へヨットを楽しみに行っています。小型船舶操縦士の免許を所有しているので、自分で運転して楽しんでいきます。

空き缶基金では、小さな空き缶から大きな愛をへくむ力を生み、地球環境にすばらしい成果を挙げると期待します。同時に、重大さも痛感いたします。皆様の末永いご協力、ご支援をお願い申し上げます。

【ほんの少しの便利よりも  
ほんの少しの地球への優しさを】

理事長

河野 捷紀



### 先月の空き缶回収量



# 12798キログラム

ご協力ありがとうございました！

### 先月のベスト3



葛原第一長寿会 (小倉南区) 【六七〇kg】

大谷まちづくり協議会 (戸畑区) 【四三〇kg】

赤崎小学校 (戸畑区) 【四三〇kg】

#### 赤坂九子ども会 (小倉北区)

町内会長の「町内会の活性化は子ども会からの考えをもとに、空き缶・古紙回収で集まった資金の多くを子ども会の運営費として有効に使っています。

昨年は、食品工場の見学やハゼ釣を行い、それを題材とした子ども新聞で、創作活動展の最優秀賞を獲得しました。3月には6年生の『お別れ会』として、人工草スキー体験にも参加しました。



最優秀賞獲得新聞！



回収拠点  
(エメラルド  
マンション赤坂)

回収活動だけでなく、赤坂川の清掃活動など資源環境保護に努めています。

#### 小森江東まちづくり協議会 (門司区)

門司区の市民センターでは、記念すべき第一号の参加です。センターの二階からは風光明媚で有名な関門海峡が一望できるだけでなく、かの有名な厳流島も見えます。

8月の海峡花火大会では、門司側と下関側の両方の花火が見える絶景ポイントです。



回収拠点  
(小森江東市民センター)



缶ボックス設置風景

蛍の放流・蛍まつりの再開を目標に、町内会を中心として、蛍の餌となる『かわいな』の飼育・川の清掃・ビオトープ(飼育池)の整備を行っています。



こんにちは 大和製罐たいわせいかんの藤本です。

「大和製罐」：聞きなれない会社名かと思えます。弊社は空き缶基金の資金となる、様々な飲料缶や蓋の製造、缶の印刷などを行っています。

私事ですが、趣味はサーフィン・溪流釣りや自然をこよなく愛しており、行く先々で空き缶やごみが放置されているのを見ると、非常に悲しくなります。『空き缶基金』を通じ、これらの趣味がいつまでも続けられるよう、地球の為にほんの僅かでもお役に立てればと考えています。

大和製罐  
藤本 孝憲



### 新たな参加団体

- サンモリッツ戸畑理事会
- 空研冷機株式会社
- 八幡東消防署
- 小森江東まちづくり協議会
- 小森子ども会



以上 累計：211団体

### 先月の空き缶回収量



# 12185キログラム

協力ありがとうございました！

### 先月のベスト3

- 赤崎小学校（若松区）【5900kg】
- 葛原第一長寿会（小倉南区）【4200kg】
- 大谷まちづくり協議会（戸畑区）【4000kg】

#### 八幡東消防署（八幡東区）

佐藤署長以下82名の署員で構成され、本署の他に高見と枝光に出張署があります。

署内の見学は随時受け入れており、各学校では「消防士さんと一緒」という体験型授業を実施しています。また高齢者の通院・買物などの移送ボランティアに登録している署員も多く、地域に密着した活動に取り組んでいます。



はしご車  
「10階まで届きます。」



“空き缶投入！”

皆様に大切なお知らせです。「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられました。来年の5月末までには必ず設置しましょう！

#### 牧山東まちづくり協議会（戸畑区）

市民の交流や学習の場として、市民講座のほか40ものクラブに利用されている、まさに地域の拠点となっているセンターです。学童保育のように多くの子ども達が集まるのも特徴です。



回収拠点  
(牧山東市民センター)



缶ボックス  
設置風景

毎月第3日曜日には、ボランティア約50名による天籟寺川の清掃を行っています。

古紙やトレー・牛乳パックの回収など資源のリサイクルに積極的に取り組む、集まった資金を2年後の『市民センター45周年』に役立てようという計画しています。



西日本ペットボトルリサイクルの千々木です。

私の会社では、自治体を通して回収された家庭の廃ペットボトルを、繊維や卵パック容器・洗剤ボトルなどの原料にリサイクルしています。我が社へは、回収されるペットボトルにまぎれて鉄やアルミの空き缶が月間数十キロ程度届きますが、これらの缶を全量『空き缶基金』へ寄付しています。

鉄もアルミもペットボトルもリサイクルすれば貴重な資源、中でも鉄は、人の健康を支える大切な栄養素でもあります。

『空き缶基金』の活動を通して、そんな素材のすばらしさを子供たちに伝えていきたいですね。

6月下旬「しまなみ海道100キロ  
ロマンソ」を完走しました！



西日本ペットボトルリサイクル  
工場長 千々木 亨

### 新たな参加団体

赤坂東団地2町内 (小倉北区)  
大里南市民センター (門司区)

以上 累計：213団体

### 先月の空き缶回収量



# 19992キログラム

！協力ありがとうございました！

### 先月のベスト3

葛原第一長寿会 (小倉南区) 【600kg】  
筒井まちづくり協議会 (戸畑区) 【570kg】  
赤崎小学校 (若松区) 【550kg】

#### 赤坂東団地2町内 (小倉北区)

桜の名所で有名な手向山公園の隣に位置する築33年を迎える趣きある団地で、2町内は7号〜10号棟の約130世帯で構成されています。



回収拠点  
(赤坂東団地2町内)



缶ボックス  
設置風景

毎月第3日曜日は、各棟が交代で集会所の清掃を行っています。また日頃よりの草取りやごみ拾いなど公園の管理の他、団地周辺に様々な花を植えて付近の住民の目を楽しませています。町内会長を中心にボランティアで参加している住民も多く、とてもきれいに整備されている団地です。缶ボックスも設置後すべにいっぱいになりました。

#### ほたる祭り・鞘ヶ谷まちづくり協議会 (戸畑区)

5月31日から2日間、ほたる祭りが開催されました。世界大会出場経験もある北九州市立高校のダンス部によるヒップホップや、大谷中学校の吹奏楽部による演奏、カラオケ大会、フラダンスなど好天に恵まれ大いに盛り上がりました。

お祭りで出される空き缶を全て回収しようと、ほたる公園に『缶回収BOX』を設置しました。



鞘ヶ谷  
ほたる公園にて



缶ボックス  
設置風景

子ども会、老人会、校区が一体となり、ほたるが生息する天籟寺川や公園の清掃を定期的に行い、地域全体で環境保護に取り組んでいます。



濱田重工株の大口です。

私どもは、新日本製鐵(株)殿の八幡製鐵所構内で、主に鉄鉱石から『鉄』を取り出す前半部分の工程を担当しています。

八幡製鐵所内ではスチール缶愛飲運動を推進しています。小学校の環境学習のために、構内で飲まれた空き缶を私どもが回収して『空き缶基金』に提供しています。平成19年度の回収量は約30トンとなり、微力ながら『空き缶基金』のお役に立てたことを喜んでいきます。

私事では山歩きが大好きです。自然の中で美しく、遅く咲いている野の花を見るたびに、大切な地球を壊してはならない、資源やエネルギーの無駄づかいをしてはならないと気を付けています。



犬が岳山頂より



しゃくなげ  
石楠花

濱田重工株式会社

常務取締役八幡支店長

大口 正樹

### 新たな参加団体

- 戸畑消防署 (戸畑区)
- 横内町内会 (小倉北区)
- 本町第2町内会 (小倉北区)



以上 累計...216団体

### 先月の空き缶回収量

# 21236キログラム



ご協力ありがとうございました！

### 先月のベスト3

- 葛原第一長寿会(小倉南区)【5600kg】
- 赤崎小学校(若松区)【5100kg】
- 大谷まちづくり協議会(戸畑区)【3200kg】

### あやめが丘小学校(戸畑区)

5、6年生の各クラスから選出された環境委員を中心に、水曜は『空き缶収集の日』木曜は『ミ拾い運動』に取り組んでいます。学校周辺の病院や診療所などからも空き缶の提供を受け、地域一体となって環境活動に参加しています。



回収拠点  
(あやめが丘小学校内)



雨水タンク

昨年度取り組んだ環境学習が表彰され、支援された助成金の一部で雨水タンクを購入しました。この時期は雨が多く、タンクに溜まった水は拭き掃除に利用した後、植木に水遣りし無駄にしないよう大切に使っています。

### 小森子ども会(小倉南区)

カルスト台地で有名な平尾台のふもとに位置する町内で、約140世帯で構成されています。

古紙回収は『鶴亀会』、草刈や溝掃除など通学路の整備は『富士組』(婦人会)、そして今回『子ども会』を窓口にして空き缶回収参加となりました。



回収拠点  
(小森公民館)



缶ボックス  
設置風景

子ども会では、毎年新一年生の歓迎会を兼ねて親子レクリエーションを行っています。今年も空き缶回収の説明の後、6チームに別れ風船バレーをしました。缶回収で集まった資金は、6年生のお別れ会に使うのがんばっています。



こんにちは 北九州グリーン清掃の宮浦です。

猛暑の日が続いていますが、みなさまいかがお過ごしですか？

私の趣味は囲碁です。碁盤と碁石があれば、性別・年齢・職業が違ってても、一局終われば友人になります。毎月開催される大会で試合が白熱し、多くの空き缶やペットボトルが排出されますので、開会前に参加者に分別の協力をお願いしています。

空き缶やペットボトルなどの不法投棄がなくなるという現状ですが、『空き缶基金』を通し、美化活動や啓発などの取り組みに今後も参加していきたいと思っています。

グリーン清掃株式会社  
代表取締役社長

宮浦 敬順



### 新たな参加団体

- 小倉コナワールド (小倉北区)
  - プリチストーンタイヤ九州販売㈱ (戸畑区)
  - 赤坂東団地第3町内会 (小倉北区)
  - 赤坂東団地第1町内会 (小倉北区)
  - 北九州市立小石小学校 (若松区)
  - 北九州市立大蔵小学校 (八幡東区)
  - サンモリッツ小倉東 (小倉北区)
- 以上 累計(223)団体

### 先月の空き缶回収量

# 26734キログラム



「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3

- 赤崎小学校(若松区)【9200kg】
- あやめが丘小学校(戸畑区)【8500kg】
- 葛原第一長寿会(小倉南区)【6300kg】

### 中島校区が「くす」協議会(小倉北区)

児童館と市民センターが同敷地であり、夕方は学童保育の子ども達でにぎやかになります。

医師会と校区内の開業医の協力のもと、まちづくりの協議会では『健康、くす』に力を入れており、健康診断の一部費用を負担することで検診率向上を目指しています。また、月に4回センターで『メタボ改善教室』を実施しています。



回収拠点  
(中島市民センター内)



廃油回収BOX  
設置風景

市民センターでは、空き缶や古紙・ダンボール、トナー、鍋・釜などの金属類の回収のほか、北九州市ではまだ珍しい廃油の回収も行っています。

### 横内町内会(小倉北区)

桜丘校区内にある約170世帯で構成されており、「ごみステーション」を利用して町内の4箇所で行っています。回収場所の一つである『桜城公園』では、7月から『体力健康づくり部会』が中心となり、毎朝ラジオ体操を始めました。毎月第一日曜には公園の清掃をし、周辺の空き缶もしっかり回収しています。



回収拠点  
(赤坂第7マンション)



回収拠点  
(桜城公園)

9月には『敬老会』、10月には須賀神社で『ふる里祭り』があり、缶回収で集まった資金を役立てようとしています。



西日本家電リサイクル株の徳永です。

当社は、家庭で不要となった家電4品目(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機)を、鉄やプラスチックなどに分別しリサイクルを行っています。工場に搬入される家電は、1台ごとに中のチェックを行っています。空き缶なども多く入っており、その缶を『空き缶基金』にすべて寄付しています。

私は休みの日にはウォーキングをやっています。道路に空き缶が捨てられていると悲しくなります。『空き缶基金』を通して、子どもたちが喜ぶ町づくりのために協力していきたいですね。

最後に、是非リサイクルに興味を持っていただき、西日本家電リサイクル工場へ見学に来てください。お待ちしております！

西日本家電リサイクル株式会社

ヤードグループ

グループ長

徳永 一則



### 新たな参加団体

- みたらい運送 (八幡東区)
  - 祝町まちづくり協議会 (八幡東区)
  - 牧山まちづくり協議会 (戸畑区)
  - 朽網校区 大石町自治会 (小倉南区)
- 以上 累計：227団体

### 先月の空き缶回収量

# 22179キログラム



「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3

- 葛原第一長寿会 (小倉南区) 【8000kg】
- 赤崎小学校 (若松区) 【4000kg】
- 大谷まちづくり協議会 (戸畑区) 【3000kg】

**広徳小学校 (小倉南区)**  
モノレールの沿線、徳力団地の傍に位置する全校生徒477人の小学校です。

環境学習を行っている5年生を中心に、缶やペットボトルキャップなどの回収に取り組んでいます。今年は自治会に協力をお願いし、地域の夏祭りで出た空き缶も回収しました。



回収拠点 (広徳小学校内)



ペットボトルキャップ  
プルタブ回収箱

6年生は、総合学習の一環として野菜作りに取り組んでおり、収穫した野菜を地域で販売しています。売上金で絵本を購入し、カンボジアの子ども達に送る予定です。

### 本町第二町内会 (小倉北区)

約95世帯で構成される町内会で、地域の活性化を目指し活発に活動しています。

町内会が所属する桜丘校区では、年に4回大きな行事があり、なかでも3月に行われる『武蔵・小次郎まつり』は、自治連合会やまちづくり協議会が主催し、北九州市や商工会議所・観光協会などが後援して、毎年盛大に開催されています。



回収拠点 (本町第2町内会)



缶ボックス  
設置風景

毎月第4日曜日には町内一斉に清掃活動を実施し、空き缶は全て缶回収にまわっています。缶回収で集まった資金は地域活動に使う予定です。



みなさん「ご安全に」!

株式会社日立金属若松の楠田です。

当社は、一般機械器具製造業です。主な製品としては、①鉄鋼圧延用ロール(鉄鋼を変形させる設備の部品) ②建築部品を製造・販売しています。

ようやく暑い夏が過ぎ、さわやかな秋を迎えようとしています。いかがお過ごしでしょうか?

私たちは、少しでも社会のお役に立ちとう、平成18年11月に『空き缶基金』に参加して、2年が経過しました。空き缶・空き瓶・ペットボトルを始め、廃棄物の分別徹底を進めています。

世界的な環境破壊が問題となる中、私たちは後世に美しい地球環境を継承させる義務があります。この美しい日本、北九州の環境を守りましょう!

株式会社日立金属若松  
防災環境管理室主任  
楠田 光好



### 先月の空き缶回収量

# 23440キログラム



「協力ありがとうございました!」

### 先月のベスト3

- ▲ 高原第一長寿会 (小倉南区) 【5000kg】
- ▲ 赤崎小学校 (若松区) 【4200kg】
- ▲ 大谷まちづくり協議会 (戸畑区) 【3000kg】

#### 小石小学校 (若松区)

- こ 向上心あられる たくましい子ども
- い いつも明るく 美しい心の子ども
- し しっかり学び かしこい子ども

をモットーに、全校生徒225人元氣いっぱい学校生活を送っています。



ごみゼロ集会  
(全校生徒による  
地域清掃)



回収拠点  
(小石小学校内)

環境学習で『地球の温暖化』を学習した4年生が中心となり、給食の牛乳パックリサイクルを始めました。空き缶や古紙の回収などリサイクル活動のほか、教室の電気をこまめに消すなど、環境にやさしい活動に積極的に取り組んでいます。

#### 北九州エコライフステーション2008 (小倉北区)

10月4・5日の2日間、『空き缶基金』は小倉周辺で開催された、エコライフを提案するイベントに参加しました。環境活動に取り組む市民団体やNPO・企業などが集まり、日ごろ取り組んでいる活動やエコ商品の紹介をしました。



ジェンガ  
(空き缶を使った  
ゲーム)



ぬり絵

『空き缶基金』では、空き缶回収に参加していただいている団体の紹介をはじめ、回収された缶のリサイクル過程のパネル展示、空き缶を使ったゲームや基金のロゴのぬり絵など、子どもから大人まで楽しめるイベントに取り組みました。



行政書士の上岡です。

私は『空き缶基金』がNPO法人を設立する際にお手伝いをし、その縁で基金の監事をしていました。行政書士というのは、以前は「代書屋」と呼ばれる事もありましたが、現在では「街の法律屋」とも呼ばれ、法律的な観点から書類の作成などに携わる職業です。

NPO法人とは、特定非営利活動法人が正式名称です。環境・教育・街づくりなどの、法律で定められた目的を行う、利益を求めない活動をする団体に法人格を与えたものです。

若松で生まれ育った私が、北九州を拠点に活動している『空き缶基金』に、ほんの少しでもお手伝いできることを誇りに思います。

空き缶基金 監事

上岡 政洋



### 新たな参加団体

- 福岡教育大学附属小倉中学校 (小倉北区)
- 南小倉まちづくり協議会 (小倉北区)
- 坂本町2丁目老人会 (小倉北区)

以上 累計：230団体

### 先月の空き缶回収量



# 32185キログラム

「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3

- 葛原第一長寿会 (小倉南区) 【600kg】
- あやめが丘小学校 (戸畑区) 【500kg】
- 赤崎小学校 (若松区) 【400kg】

#### 港が丘小学校 (門司区)

平成11年、清見と古城の2つの学校が統合されて誕生した開校9年の小学校です。船をイメージしたおしゃれな校舎の屋上には、当時福岡県の小学校では初めての太陽光パネル400枚が設置され、発電した電気を校内で使用しています。



太陽光パネル設置風景 (屋上にて)



缶ボックス設置風景

水曜日を『缶回収の日』とし、全校生徒で取り組んでいます。今月は5・6年生の環境委員会を中心となり、『缶回収強化月間』として更に活動に力を入れています。缶他ペットボトルも回収しており、支援金は「ニセフ」に募金予定です。

#### 牧山まちづくり協議会 (戸畑区)

『市民センターを気持ちよく使って頂く』をモットーに、館長を中心として館内の清掃はもちろん花壇やプランターの手入れに力を入れています。10月の末から3日間、文化祭を行いました。水墨画や書道、手編みなどの展示品のほか、カラオケや太極拳、詩吟などの舞台発表、子供山笠による太鼓の披露がありました。



回収拠点 (牧山市民センター)



缶ボックス設置風景

市民センターでは、空き缶のほか古紙や牛乳パック・食品トレーの回収も行っています。将来的には廃油の回収を始めようと現在準備中です。



(株)千草(千草ホテル)の青木です。

当社は、北九州市内において、ホテルと結婚式場を運営しています。

以前より環境に配慮した経営を目指し、省エネに取り組んでいます。今年8月環境省が策定した「エコアクション21」の認証・登録を取得し、二酸化炭素や廃棄物、水使用量の削減に努めています。ホテルとしては九州で初、全国でも3番目です。千草ホテルは、「空き缶基金」の趣旨に賛同して、今年1月より参加しています。缶のほかにごん・ペットボトル・ダンボール・古紙・割り箸・使用済みてんぷら油のリサイクルも行っており、割り箸は紙に、てんぷら油は軽油の代替燃料になります。環境に配慮した経営は、企業の責任です。環境にやさしい経営を目指し、今後も努力していきたいと思っております。

株式会社 千草  
経営管理部 部長  
青木 正明



### 新たな参加団体

木町本町町内会

(小倉北区)

以上 累計：231団体

### 先月の空き缶回収量

# 21972キログラム



「協力ありがとうございました！」

### 先月のベスト3

- 赤崎小学校(若松区)【540kg】
- 葛原第一長寿会(小倉南区)【540kg】
- 井樋口町内会(八幡西区)【320kg】

### 大蔵小学校(八幡東区)

百万ドルの夜景で有名な皿倉山のふもとにある創立97年目、全校生徒313名の学校です。昭和6年、当時としては斬新な鉄筋コンクリートで建てられた3階建ての校舎です。



回収拠点  
(大蔵小学校)



缶ボックス  
設置風景

5・6年生の各クラスから選出された「企画委員会」が中心となり、全校生徒で空き缶・ペットボトル・古紙の回収をしています。また年に一度9月の土曜日に、区役所や地域の自治会と一緒に校区の中心を流れる大蔵川の清掃を行っています。今年は約700名の参加がありました。

### 大石町町内会(小倉南区)

135世帯で構成されている町内には、「景行天皇が部族討伐の時、岩の上で戦勝祈願したため帝踏石」といふとこと呼ばれるようになった」と言い伝えられている大きな岩があります。



ていといし  
帝踏石  
(帝が踏んだ石)



回収拠点  
(曾根青空公園)

空き缶の回収拠点となっている「青空公園」では、3年前に整備したのをきっかけに、町内役員や高齢者クラブ(一笑一若の会)を中心に花壇の手入れをし、毎朝30名ほど集まって体操をしています。また、毎年夏祭りやもちつき大会が開催される地域住民の憩いの場となっています。